

速度取締指針

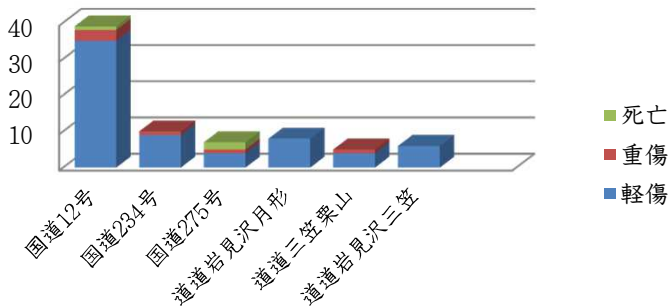
岩見沢警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道12号線	午前6時～午後8時	市街及び郊外	法定速度 50km/h
国道234号線	午前8時～午後6時	郊外	法定速度 50km/h
道道岩見沢三笠線	午前8時～午後2時	市街及び郊外	50km/h

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

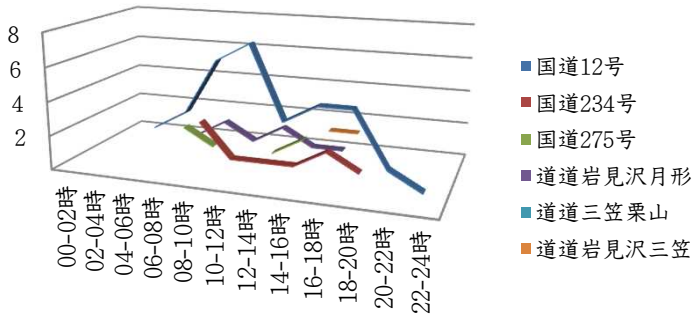
岩見沢警察署管内の交通事故実態等

4月～6月 主要路線の人身事故発生状況(過去5年間)



- 過去5年間の人身事故発生状況を路線別に比較すると国道12号が最も多く、次いで国道234号、道道岩見沢月形線となっている。
- 国道275号は事故の発生は国道12号より大幅に少ないが、死亡事故の発生件数は国道12号より多い。
- 道道は人身事故の発生自体は少ないが、単独路外逸脱事故が多く、重大事故の発生が懸念される。
- 左記の道道は行楽期に著しく交通量が増加するため、前方不注意による追突事故、無理な追越しに起因する正面衝突事故の発生が懸念される。

4月～6月 時間帯別の人身事故発生状況(過去5年間)



- 過去5年の人身交通事故発生状況を時間帯別に比較すると8時から20時の時間帯の事故が多い。
- 国道12号は6時から20時まで平均的に事故が発生しているが、10時から14時の発生が特に多い。
- 国道234号は8時から10時、16時から18時の出退勤時間に事故が増加する傾向がある。

道路交通環境

- ◆ 上記グラフに記載した国道は、物流道路、観光道路の要となっており、昼夜を問わず一般車両と大型車両が混在して通行する。
- ◆ 上記グラフに記載した路線は、行楽期に交通量が著しく増加するため、交通事故の増加が予想される。

取締要望

- ◆ 小学校の通学路における速度取締要望が寄せられている。
- 平成30年の死亡事故発生状況(平成31年の発生はなし)
- ◆ 5月に国道12号線において車両同士の正面衝突による死亡交通事故が発生している。
- ◆ 8月に道道岩見沢三笠線で二輪車の単独路外逸脱死亡事故が発生している。
- ◆ 9月に道道と市道の交差点において貨物車と自転車の出会い頭で衝突する死亡事故が発生している。

その他の交通指導取締りの要点

駐車違反、一時不停止、歩行者妨害、シートベルト、チャイルドシートの取締りを強化しています。

平成31年1月から3月までの取締状況

- 管内の各路線で一時不停止、信号無視の取締りを実施しました。
- 岩見沢市内に於いて駐車違反等の取締りを実施しました。